

▼ラピフォートワイプ 〔外〕？

【重要度】 【一般製剤名】グリコピロニウムトシル酸塩水和物 Glycopyrronium Tosilate Hydrate 【分類】原発性腋窩多汗症治療剤

【単位】▼包〔アルミパウチ〕

【常用量】1日1枚

【用法】1日1回両腋窩に1回ずつ塗布

使用直前に開封，使用後は手洗いで薬液を洗い流す

【透析患者への投与方法】常用量（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量（1）

【特徴】

【主な副作用・毒性】抗コリン作用に起因する症状，皮膚症状など

【F】

【tmax】

【代謝】CYP2D6, CYP3A4 で代謝（1）

【排泄】尿中未変化体排泄率 10～20%〔animal, sc〕（1）OAT3, OCT1/2, MATE1/2K の基質（1）

【t1/2】

【蛋白結合率】56%〔主に AAG〕（1）

【Vd】

【MW】507.64

【透析性】資料なし（1）

【OW 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20250529

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。